WEDNESDAY, FEBRUARY 13, 1929. NO. 10520

The Japanese American News

昭和四年二月十三日 【水曜日】 第一万五百二十二號

日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONES: PROSPECT 0238-0239
ENTERED AT S. F. POST OFFICE
AS SECOND CLASS MATTER
K. ABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES
IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENTS

教會と社會奉仕研究會を起せ

【一】

これは最近聞いた話である。が、潤果のある教會ではもの好きな婦人達が各自に實行しつゝある實驗の話が合新刊讀み物によつて得たる牧師の意見を加へて家庭の實際問題の研究を試みてゐるが婦人達から非常にインテレストを以て迎へられてゐるとの事である。斯かる仕事は獨りこの教會ばかりでなくまだ他にもイクラも行はれてゐるだらうが非常に有意義な仕事であると思ふものである。

【二】

家庭の問題は獨り子女の養育如く觀測してゐる【床次氏の聲明】やる新黨と政友黨との關係は表面是々非々とはいへども床次氏にして異議なしとせば他日適當の機會を見て專任外相の椅子をあたへ聯立内閣を形成してもよく、更に適當の機會に床次氏にして政友會に復黨でもすることすれば政友會にとつてはもとより新黨等の意見につき餘程耳を傾ける

【三】

教會は單にサンデー・サーヴイスをすれば事足れりと考へることの良否は兎も角として教會が社會奉仕の方面に意を拂ふことは以上に教會の存在を有意義なものたらしむることは否むべからざることである。單に婦人方面の問題でなく教會はもつと男子方面に於ても奉仕すべき仕事は澤山あるビジネスの要求に交換、讀書による智識の交換その他趣味の交換等やるべきことはイクラでもある。各教會に研究會の如きものを起して大いにこの方面の研究を試みるが良からう。

出稼者の悲劇

【一】

在米同胞の中には故國に種々の悲劇を殘して來てゐるものも尠くない。一寸と三年。出稼ぎに行くつもりで故國に妻子を殘して渡米したのがイヤの間にか十年廿年、卅年と經つてしまつて大した貯蓄もなく今更歸るにも歸られずまさかに妻子を呼寄せることも不可能と云つた人は可成る。和歌山縣下は新宮町にこんな悲劇があつた。同棲僅三年にして米國に夫が出稼ぎに行き卅年間孤閨を守つて來た妻が獨に妻子を泣かしめてゐるのはたまり〻夫が歸つて來た時は皮肉にも悲しい盲目さなり夫が歸つても寄りつかず遂に警察署に訴訟を起ひを出したといふ悲劇である。

【二】

ソ連は肚んな青年代ならばまだしものこと蹴に白髮が頂くやうになつた身でありながらまだ放浪の生活をつゞけ故國には孤をする云ふことは非常なる不自然のことであつて新かる人々は寧ろ悲しいもの故國に引揚げて來れば直ちに米國の上院議員たり最近で出席した

田中床次氏の聯立内閣説

先づ床次氏を外相に 次に政友復歸論

友會の聯立内閣論は最近兩黨の接近著しきと共に再度燃上つて來政界各方面の注目を惹くに至つた

（東京十二日電通）床次竹二郎氏の新黨倶樂部と政

（東京十二日電通）本日の貴族院本會議において湯浅倉平氏が小川鐵相を向ふにまはして現内閣の我田引鐵政策に対し猛烈な質問戰を試みるといふので一般に興味を持つて迎へられてゐたが湯浅氏が鐵道敷設の氣勢に利用し件鐵道買取の件、朴烈の寫眞撮影の件等に關し可成突込んだ質問をしたに反し小川鐵相は何れもさる事實なしこれを否認し朴烈の寫眞撮影は自分の司法大臣在職中の出來事でなく辭職後の問題であるとて認問題には何等責任なしとあつさり答辯し、太刀打にも何にもならず湯浅氏のれんに腕押でなつてしまつた

湯浅倉氏の攻撃に鐵相

『そる事實なし』の一本槍

我田引鐵政策猛烈に痛罵さる

不信任案の餘波をうけて

十二日の議會再び混亂

喧嘩兩成敗で出來損ひの手打ち

議長不信任案は撤回

（東京十二日電通）政友會では本日の衆議院本會議冒頭民政黨議員十九名の懲罰動議を提出議員が議事進行のため發言求めて發壇

非公式ながら元田議長の不信任案を提出を保留するといふ言明をなし協議まとまり議長も會議代議士會において政友會の小川勇頭一塩の釋明をなすことなつて午後一時四十分開會、議長の釋明あつても民政黨の工藤塩議員十九名の懲罰動議を提出

議長 不信任案撤回

これより先き工藤氏は民政黨の代議士會において政友會の小川牛吉氏以下廿名の懲罰動議提出につき了解を求めてゐたが、登黨議員十九名の懲罰を決定して政友會は民政黨の釋明あつて工藤氏は政友會の工藤塩混亂の原因は田中首相の傲慢不遜の態度によるものであるとのべ、これを聞いた政友會席は工藤氏が各派交渉會の申し合せを無視するものとして一齊に怒號し議事を進行することは止むなく休議を宣言、時に午後一時五十分

懲罰はやめ豫算案討議開始さる

米支關税條約に米上院批准を了す

支那の完全關税自守權承認

（ワシントン十一日合同）米外務當局の上院議員たり最近で出席した上院は昨年七月成立の米支關共和黨大會に加州代表として出席した

ベ子ゾエラ再度反亂

（ハバナ十一日合同）エクセルシオール、パイス紙報道によればアレバーロ、セデーノ將軍はベラフエラ大統領ファン、ビセント、ゴメッロ氏に反旗を翻しラノス地方より約五百の部隊をひきいて首都に進撃中とある

龍口國民軍反亂を起す

市街を占領

（奉天十一日合同）前番隊軍の敗殘部隊でいま國民軍に合體し龍口に駐在の軍隊三千人は反亂を起し遂に龍口市を占領した

羅府のフリント氏

舩中で急死

（マニラ十二日合同）前加州選出上院議員羅府のフランク、フリント氏は本日ダラー汽船ポルク號で世界一週の途次急死した病氣は急性盲腸炎である同氏は一九〇五年から十一年まで加州

加特力教職者にヒル氏宣戰布告

墨國擾亂防止のため非常手段

不安なる墨國

（メキシコ、シチー十二日合同）臨時大統領ポルテス、パルコニーにあらはれて伊太利ヒル氏は本日國内の過去三日間にわたる不安、騒乱聲明書を出し全世界への祝福の言葉をのべ彼は今の擾亂をなつてこの間の擾亂をもつて一部加特力が徒の煽動し、もし今後かゝる險謀をなすものあり場合はその所有財産はこれを没收して農夫および勞働者に分配することを宣言する同時に内務大臣の名において全國の僧侶にその現住所を二週間内に政府まで通知すべしとの布告を發、若しこの布告に反したものは險謀計畫に連絡あるものと認めて嚴重なる處動をなすべき旨を併せて聲明した

羅馬法王の祝福演説

（ローマ十二日合同）セント、ピーター寺院廣場に群るる群衆

豫算案衆議院通過

（東京十二日電通至急報）衆議院は今夕午後八時二百五十九票對百七十七票をもつて豫算案を通過した

中西代議士正式脱黨して新黨内動搖の兆あり

幹部狼狽して極力引止めを諭す

（東京十二日電通）新黨倶樂部の中西六三郎氏は本日院内で床次氏と會見し脱黨届けを提出した同時に新黨近時の傾向が著しく余の理想と反對の傾向に陥り意味の聲明書を表した。同氏の脱黨について倶原耕、岩切重雄氏等數名の同黨代議士に動搖あり、幹部は極力引止め策を講じつゝある

加州ホテル

木村清四郎氏の金解禁尚早論

賛成の銀行倶樂部で皮肉な演説 阪谷男の政府攻撃

（東京十二日合同）東京銀行倶樂部晩餐會の席上木村清四郎氏の演説要旨は左の如くである

銀行家の集會席上木村氏の反對論は「寸皮肉であつた。曰く『金解禁問題は既に讃論の時代をすぎて實行の時代にへつたものである、しかしながら我國現狀では果して解禁は是であるかについては大いに慎重の考慮を要する、米、英、佛諸國はこれが斷行に當つて慎重の上にも慎重を重ねて内外諸財政の緊縮をはかつてしかる後實行した。然るに我國目下の財政は膨脹の一路に膨脹をかさね、地方財政また財政の悪狀態に民力は極度に疲弊してゐる、一方民間財界もこれまた深刻に打撃に整理は一朝一夕の整理は容易のものにはあらず、また深刻なる整理は一朝一夕の整理は容易のものにはあらず、また深刻なる整理は一朝一夕の整理は容易のものにはあらず、また深刻なる

チエストの日本人役員決定

井田總領事は同胞側援助せよと希望

桑港におけるコミュニチー、チエストの運動は、既報のごとく、來る三月四日から十五日までの間に基金の募集を見るのであるが、本年度のゴールは總計二百二十七萬五千弗である。未だ日本人部の募集總額は發表を見てゐないが、募集した基金は内百七の社會慈善團體を支持するために支出されるのであつて不幸なる人々の福祉增進のため有効義に使用されて居ることは勿論である。桑港日本人もチエスト運動によつて利益をうけてゐるから出來るだけこれを援助すべきであるが、日本人部の役員は左の諸氏である。

大佐 青木日曾長　中佐 金澤芳太郎　重住杏之助　大澤奈須子　富澤清　小林政助　在住の實業家等を網羅してゐる。井田總領事もチエスト運動に對して委員長の任を引受けてゐる。

吾々はチエストの社會奉仕に對する高尚な目的を了解且つ尊重し吾が日本人もこの運動に參加することを切望する

と述べたがカトラー委員長の聲明書によれば昨年度は十三萬一千百四十二人が寄附したが、本年度は寄附募集に當り、寄附者は一ケ年中に月賦拂で支拂つてもよいのだから、募集者はこの點をよく心得て戴く必要があると、カトラー委員長は言つてゐる。

收賄檢事カエス再審を要求せん

裁かれた囚人等は懲役の報で大緊張

府都檢事カエス氏は十一日收賄罪に對する刑の宣告をうけるはずであつたが、報事に延期を見ることになつた。カエス氏は今回の報決に不服なので新裁判に對する請願を提出するため、十日間刑の執行猶豫を求める意向である。

カエス氏は記者團に語つたのは、「收賄事件は再審を見るに至るべきものと思ふ。カエス氏に對して無罪の判決を下すべきものと思ふ。」

一日收賄罪に對する刑の宣告をうけるはずであつたが、報事に延期を見ることになつた。カエス氏は今回の報決に不服なので新裁判に對する請願を提出するため、十日間刑の執行猶豫を求める意向である。

カエス氏は記者團に語つたのは、「收賄事件は再審を見るに至るべきものと思ふ。カエス氏に對して無罪の判決を下すべきものと思ふ。」

カエス氏は十一日收賄罪に對する刑の宣告をうけるはずであつたが、報事に延期を見ることになつた。カエス氏は今回の報決に不服なので新裁判に對する請願を提出するため、十日間刑の執行猶豫を求める意向である。

カエス氏は記者團に語つたのは、「收賄事件は再審を見るに至るべきものと思ふ。カエス氏に對して無罪の判決を下すべきものと思ふ。」

ボーイスカウトの西部區長會議

加州子バタユタアリゾナの各地方の代表者の會合

ボーイスカウトにては十三日(水)當市のクラフト、ホテルに於いて西部大會が催されたので本部にてはその準備をとゝめてゐた。同大會は第十二回目であるが參加する西部諸州は加州、子バタ、ユタ、アリゾナの西部太平洋沿岸の南方であり、いづれも代表者をおくることになつてゐる。議大會への出席者は各地方のボーイスカウトのチーフである。

あり計議事項は事務の統一並に聯絡について支那人三、日本人四五、カラード三、日本人は九組巻、都合十八名の男女が共白髪を契つたワケで、近頃稀なる有益な講演をなすその外と左の通りである。

▲基督教(新教)一七八▲キャソリック一〇〇▲ヘブライ一七▲非宗教二〇〇▲其他五組

桑港一月中の結婚

日本人は九組五百餘組あり

桑港一月中の結婚届出での諸種統計は、去る一月中に總數六千七百餘件で、その結婚料金は一萬一千三百餘弗に達したが、この中日本人部の結婚は全部で五百〇一件であつた。内譯すれば日本人四人五、カラード三、日本人は九組巻、都合十八名の男女が共白髪を契つたワケで、近頃稀なる有益な講演をなすその外と左の通りである。

▲基督教(新教)一七八▲キャソリック一〇〇▲ヘブライ一七▲非宗教二〇〇▲其他五組

英國皇帝の体重は

百七十封度

(ボグノアー十二日)英國皇帝ジョウジ陛下には見識き御快方に、去る十日バーキンガム宮殿より富地へ轉地されたが、陛下には普通の健康狀態のときウンドに隨減してゐると

賣行き良いバイブル

一ケ年間に三千二百萬

(華府十一日)米國大學のジョウジダンメン博士がメソジスト教師協會の席上に語つた所によると、バイブルはひき續き賣行きの良好で、一九二七年度には米國で賣れたといふ。米國内では百八の國語に譯されたものが賣捌かれたが、世界中では實に八百の國語に譯されてゐると

太西洋社航の巨船は拂ひ下ぐ

上院委員會の承認後に

(華府十一日)米國船局では、太西洋に就航の巨船レビエザン號ほか十隻の商船をニューヨークのバウル、チャンプマンに一括拂ひさげることに決定した。

他の十隻

寒さ嚴し死者四十八名

歐洲各地は

(ロンドン十二日)歐洲諸國は既に非常に寒く、過去三日間に直接間接寒さのため死亡した者の四十八名を數へてゐる。汽車、鐵道、電信電話等の事故が各地に續發し、ハンガリーの一地方ではさむさに絶へかねた貧民が屋外へ飛出し、警官に檢挙され自分の住家よりは遙かに暖かい獄屋にさむさ凌ぎを求めてゐる。

力作油繪の展覽會

一昨日からリンカン公園で

全米の著名な畫家の筆になる約二百卅點の油繪の展覽會が、一昨十日の日曜午後から市内リンカーン公園の美術館で開かれた。このペイントはニューヨークの

在米獨人の社會概觀

(一) 瀧本爲三

定期總會

サンマテオ【十日】

木村選手は羅府で試合

他の十隻

日本人町の大火

行德氏宅燒く

運動に對

裁かれた囚人等は懲役の報で大緊張

執行猶豫

鬼檢事が

再審を要求せん

社會慈善

井田總領事は同胞側援助せよと希望

賣行き良いバイブル

寒さ嚴し

太西洋社航の巨船は拂ひ下ぐ

力作油繪の展覽會

定期總會

在米獨人の社會概觀

日本人町の大火

産業組合理事會

桑港防長海外協會

桑港防長旅館

日米グラド

大正藥舗

日本郵船株式會社

大阪商船出帆廣告

DOLLAR STEAMSHIP LINE

N. Y. K. LINE

桑港出帆廣告

法律

北米病院

保險

信社

しなのや

日本病院

日本語學園

日本郵船株式會社

大阪商船出帆廣告

桑港防長海外協會

桑港防長旅館

桑港公認醫師會

桑港公認醫師會

桑港防長海外協會

桑港防長旅館

桑港防長海外協會

桑港防長海外協會

桑港防長海外協會

秩父宮殿下は米人協會で演說

リンコルンの誕生記念 晩餐會に臨席さる

（東京十二日）米國の巨人アブラハム、リンコルンの記念晩餐會が東京米國人協會主催の下に東京帝國ホテルにおいて開催され、吾が秩父宮殿下には念祭は自分にとつては尊き常盤陸軍遊びされ一場の演說をなされた。先つ最初に同協會長ヒ佐が、殿下を紹介し、日本來會者に人譜君が如何にリンコルンを尊敬して居るかの一端を披瀝したのち、彼は決して英雄ではなくたゞ普通の米人であつた、米國派に發達すべく無偏しなくては努力したに過ぎない。彼が現代に生れたら、一般米國人のごき眞

業務を勵んだ。とく、日常の業務を勵んだ。あらゆる方面に於て、大佐の演說につぎ秩父宮殿下には、リンコルンの誕生記念は自分にとつては尊き常盤陸軍遊びとは、一場の演說を通じて、彼は理想の化身であるから、現在のごとく太平洋の平和狀態とい

結果を生じてゐるのである。吾が日本國民は幾多人譜君が如何にリンコルンを尊敬して居るかの一端を披瀝したが多い。吾等は貴國の盛普家に敬して居るのち、彼は決して英雄ではなくたゞ普通の米人であつた、米國派に發達すべく無偏しなくては努力したに過ぎない。彼が現代に生れたら、一般米國人のごき眞

大使の西部視察は適當な時機に實現

領事會議も實際行ふ 澤田參事官の來桑談

華府駐在大使館參事官澤田節藏氏は過去四ケ年間外交の檜舞臺にあつて松平、出淵兩大使の女房役としてあざやかな手腕をふるつて今回歸朝するや大洋丸にて歸朝する事となり人會員同伴昨朝八時第三埠頭に來着直にフエヤモントホテルにはいつた

歸朝土産は

日系市民

四ケ月半ぶりの昭夫さんホテル四二二に納まつた澤田參事官はお役人の衣をすつかりぬいで愛深いパパさんになり昨年氏が代理大使を勤めてをつた時分に生れた四番目の坊ちやん昭夫君をいたはりつつ語る「今回の歸朝は別に意味はありません

外務省は三年に一度は歸朝が得られるので丁度華府在勤四年目に該當するので久し振り歸朝するだけです、歸朝後どうなるかといふことは自分では少しも見當がつかない最近外務省は將棋の駒を動かす樣に異つてゐる樣だが人材を適所に動かするもよいことと思ふ

華府において全米駐在領事會議が開催されるといふことは事實ですが別段議題として問題を議するなどなく只懇親と意見の交換をする程度のものであると思ふ自分は旅行仕度に多忙であつた

問題については餘り聞いてゐないが昨年桑港で開いた領事會議の延長した程度のものだらう、出淵大使の西部視察は大使が希望してゐられる樣だから何れは來られる事と思ふが華府において全米駐在領事會議

領事會議

單に意見交換

華府において全米駐在領事會議が開催されるといふことは事實ですが別段議題として問題を議するなどなく只懇親と意見の交換をする程度のものであると思ふ自分は旅行仕度に多忙であつた

問題については餘り聞いてゐないが昨年桑港で開いた領事會議の延長した程度のものだらう、出淵大使の西部視察は大使が希望してゐられる樣だから何れは來られる事と思ふが華府

藤井整氏の講演會

各地から申込 目下照會中

桑港防長海外協會の希望をうけ羅府の藤井法學士が來る十六日の土曜來桑し、同夜リトルオーム會館において過般勝訴を收めた「仮處分」並に土地法その他の事件について講演のこと既報の通りだが、恰も最近各地で違法事件が突發してゐる折柄とあり一般に同氏の講演を期待してゐる樣で、當日は近頃の盛會であるといふが、既にハーモニカの藏島、ヴァイオリンの岩水氏等が出演してゐる。一方同氏の講演はサンフランシスコのみと變バリントンの三橋、テナ！の見玉氏等の出演、尺八の近藤

桑港音樂家を網羅し大音樂會開催

美以日曜校主催となり 十七日同教會で開催

美以教會の日曜學校では同校生徒の後援により充實した音樂會を施して第二世の精神教育に力を入れようといふ主旨のもとに來る十七日の夜同校主催となる演奏會が開かれることになつてゐるから賑やかな基金募集の大音樂會を開催する

寄宿舍に

謎の人と奇人 仲介者は總領事

同じ寄宿舍にをつた三人が十餘年振りの面會

目下滯在中の安田の大立物安田氏は今度そのゆき方を異にし結城氏は實業界に入り今日の地位を得たものである。安田氏は民の愚度一つで安田王國に大變化を起さうといふ大謎の人、三浦氏は帝國の鐵を捨て、渡米後モントレーで他人の樣な生活をしてゐる奇人、一方は井田總領事、それが偶然にも桑港で十幾年振りの面會といふ事となつたのである。それで井田總領事は昨日の晩餐會にも三浦氏を招待して親交を温めることゝしたといふが三浦氏は例の調子で結城氏によくぶつかつたものだ氏を招待して親交を温めることゝしたとかこの三氏は何れも大學卒業したのだと

在米日本人會參事員會

出すかも知れない。新に俺達を

地方も手傳者へ右の依頼が來たので、防長協會は目下電報で廣井氏へ照會中のよし。

羅府郡に大疑獄か

前檢事收賄 又々擴大か

（羅府十二日）カエス前檢事

地方郡の有力な政治家二名も、谷一萬二千弗の收賄をしたこと傳へられ羅府郡政界や官界リアンと戰する答だ

盛會だつた庭球戰

ビー組は三保に

桑港庭球クラブの本年最初の試合クラブ、シンクル戰は十日の日曜日に金門公園コートにて學行されたが、折りから珍しい好天氣なりしため見物人も多くエー組もビー組も共に一日にて終りをつけた

ビー組じは戰績三保が老巧精谷を大激戰後見事倒してクラブ寄贈のカップを與へられた次の試合よりこの二人はエー組に入れることになつた

エー組では志村兄弟餘りふはなかつたが込山、橋田は善戰して決戰にてセコトオールなりし時すでに暗くなりて決勝組行不可能となりしため以

前景氣すばらしいアグネス孃獨唱會

五百枚の切符は賣れ盡す 來る十六日夜に

近く音樂研究のため渡歐する優府の生んだ天才的聲樂家宮川孃の獨唱會は加州大學同窓會が主催者となり來る十六日夜七時よりヴァンチス街のスカラチシュ、ライト、テンプルで開催されるが何分桑港地方の第二世諸氏が力瘤をいれてゐるだけに

前人氣も非常によく、すでに五百枚の切符は賣れ切れ

東洋汽船の荷物船明洋丸が座礁す

北太平洋を航海中に

（シャトル十二日）東洋汽船所有の荷物船明洋丸（五千三百五十噸）は北太平洋ウガマク島で坐礁したとブレマートン海軍スチーションに受信したが、同船からは「吾々を救命せよ」と放

松山金嶺選手カクランに惜敗

四百對三百七十の接戰

（紐育十一日）松山金嶺選手は本夜ハリウッドのカクランとアーム對戰したが非常な接戰の後四百對三百七十三點で松山選手が惜敗した。試合はトーナメント初は松山優勢であつたが漸次カクランに逆襲されかへつて惜敗を見るに至つたもの

福岡海協今年度役員

評議員會は今夕

福岡海外協會桑港支部は去日同じくセーフアーと戰ひ今回のトーナメントを終了すると

解決された日系米人の入學難

今後は日本國籍なき者も公立小學校へ入學出來る 在日會の交渉成功

米國生れの子弟で親に伴はれて日本にいつた二世は總數約一萬五千と見られてゐるが、その中で日本國籍を持たない所の子女、所謂日系米人は、日本の公立小學校に入學を志しても外國人として取扱はれ入學を拒まれるのが多數に上るので、在米日本人會では、昨年十月、右の解決方を東京日米委員會の溝口子爵に依頼し

子爵から

當局へ交渉中學出來得る便宜を得ることになつて、今後日系米人の入學に便宜を計ることになり、今回文部省當局より長官へ通牒を發した旨在米日本人會へ

矢野氏出桑

會長の同氏は入洋丸にて歸朝

公立小學校に入學難

今後子女を伴つて歸朝

公立小學校に入學を希望する日系米人に對しては、その入學に出來得る限り便利を與へるといふのである。右は地方長官から各町村長に回附され、一般小學校に施行される順序であるから、これによつて今後子女を伴つて歸朝

關稅引上運動で日本陶器大恐慌

從來の課稅以外に一打毎に新附加稅案

輸入品に對する關稅引上きあげ案が開催されるといふことは事實ですが別段議題として問題を議するなどなく只懇親と意見の交換をする程度のものであると思ふ自分は旅行仕度に多忙であつた

問題については餘り聞いてゐないが昨年桑港で開いた領事會議の延長した程度のものだらう、出淵大使の西部視察は大使が希望してゐられる樣だから何れは來られる事と思ふが將

此主張が

從來の課稅以外に新附加稅案

輸入品に對する關稅引上きあげ案が開催されるといふことは事實ですが別段議題として問題を議するなどなく只懇親と意見の交換をする程度のものであると思ふ自分は旅行仕度に多忙であつた

問題については餘り聞いてゐないが昨年桑港で開いた領事會議の延長した程度のものだらう、出淵大使の西部視察は大使が希望してゐられる樣だから何れは來られる事と思ふが將

日本人行倒れ

サンラフエルで 五十六歳の男

在留同胞中次第に老境に入つてよるべなき老齢の人々所々に現れる模樣じあるが、去る九日の土曜、濱北サンラフエルに哀れな老人が行倒れて死亡し、同地官廳から領事館へ通知があつて、桑港日本人會へ交渉あつたので、桑港は目下諸種問合せ中である。死亡者は五十六歳の男、地方の農園で働いてゐたものといふが、姓名不詳、知人もないらしいので州の費用で假埋葬を濱まさせたが、桑港日會から川島書記長が今明日中に同地に出張しあさ片づけをなすはずである

チルデンが庭球戰開始

（紐育十二日）米國蹴球ラン

前人

來る十六日夜に

明洋丸が座礁す

北太平洋を航海中に

松山選手が優勢

新選手と

在日會の交渉成功

阿部兄弟の琵琶演奏會

有志多數前座をつとめ 來る十六十七兩夜に

失明ないふこの上もなき藝術の好士、各新聞紙上に安藤有志を明くることになつた、主催は羅岡海外協會、後援は筑前琵琶同

以來各地

本日出帆

天洋丸で來桑する多數の支那人客

濟南事件以來の記錄

昨日から開かれた佛教開教使會議

各地より廿三師參集

解決された

在日會の交渉成功

新選手と

シカゴ市で近く試合か

松山選手が優勢

勢

新選手と

シカゴ市で近く試合か

在日會の交渉成功

日本人行倒れ

サンラフエルで 五十六歳の男

盛會だつた庭球戰

ビー組は三保に

前景氣すばらしいアグネス孃獨唱會

五百枚の切符は賣れ盡す 來る十六日夜に

東洋汽船の荷物船明洋丸が座礁す

北太平洋を航海中に

松山金嶺選手カクランに惜敗

四百對三百七十の接戰

福岡海協今年度役員

評議員會は今夕

天洋丸で來桑する多數の支那人客

濟南事件以來の記錄

昨日から開かれた佛教開教使會議

各地より廿三師參集

本日出帆

廿六埠頭より

解決された

在日會の交渉成功

新選手と

シカゴ市で近く試合か

松山選手が優勢

勢

MARTIN & BROWN
FUNERALS
1515 Scott St., S. F.
Phone West 0010
人事は君達に最も親しき葬儀社
一の葬儀社
マーチンブラウン

ローカル・ニュース

ジャニター募集
電話（オーナー）壹壹四八
うすぐみ
十五名監督一名至急入用月給七十弗以上午後六時半から翌午前三時半迄九時間働き
申込所 日米桂庵

移轉開業
桑港セントアン街一四二
ABめしや
移轉の爲一時休業いたし居り候處二月十一日月曜日より左記に開業仕り候、今回の場所は公園の前にて日常りもよく器物等も新調いたし居り大勉强可仕候間何卒宜敷御引立の程御願申上げ候
二月十日

北墨鑛業株式會社
墨國フワレス市
二月七日
昨年以來カラベイ氏にリース中なりし本社所有のマグダ鑛山は今回右リース權終了と共に愈々本社に於て直接經營する事に決定致候條此段廣告仕候

御食事
日本産 生うなぎ 著荷
牛鳥すきやき
桑港名物「かきめし」
桑港ホスト街一六六一

御食事
三つ輪
電話ウエスト五四九一
◇御宴會は特に大勉强

御食事
産 生うなぎ 荷
古タレ（萬九鶴特）
會席

御食事
桑港グラント街五四六
電話ダグラス五三三六

高尾鶴松
（紹介署名）
プツシュ街二〇一〇
電話ウエスト五六九五
フランクリン病院には小兒科博士ドクトル・ルーカスを聘し小兒部を新設しました波止場よりNのカーに乘りましたネルの入口で下車すればすぐ病院です

城戸法律事務所
Attorney At Law Saburo kido
1621 Webster St.
電話ウヲナツ〇七四四

常盤園
ポスト街一七六七
電話フランクリン八二四

小田運送店
桑港 ポスト街 一七七八
日曜祭日無休
電話フイルモア〇四六一

一九二八
年度インカム・タキツス
附中であります、當事務所は例年の通り事務員を增し迅速確實事務員出張仕候
桑港市オフアレル街一四〇八
三上代理事務所
電話フイルモア八二八六

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

ローカル・ニュース

内山誠二郎 田中佐一郎 安川藤太郎 佐藤三郎 阿部定一 八尋清一郎 白川鑑七 平田 友次郎 藤岡佐七郎 丸山與八 郷原謙遠
▲地方委員サンマテオ佐伯鶴松 太郎 ▲書記 池田早苗

▲アラメダ 野田與吉 高野安

▲ローディ 田中佐一郎 安川藤太郎 佐藤三郎 阿部定一 八尋清一郎 白川鑑七 平田 友次郎 藤岡佐七郎 丸山與八 郷原謙遠

▲ストクトン 角田 坂倉

▲ローディ 田中佐一郎 安川藤太郎 佐藤三郎 阿部定一 八尋清一郎 白川鑑七 平田 友次郎 藤岡佐七郎 丸山與八 郷原謙遠

農業と經濟

米國商務省發表 昨年度貿易狀態

大體に增加の傾向だ

(電話十一日) 商務省では昨年度の米國輸出入狀態を發表したが、各州別の輸出入額を示せば(單位百萬弗)

輸出の部

	一九二八年	二七年
歐州	二、三七七	二、三一〇
北米	一、三二二	四八〇
南米	四三八	五六二
アジア	六五三	一、二五三
太洋州	一八〇	一九三
アフリカ	一一六	一〇七

輸入の部

歐州	一、二四八	一、二六四
北米	九六〇	九八五
南米	五六九	五一八
アジア	一、二六八	一、二六九
太洋州	五三	五四
アフリカ	九〇	九三

輸入の部は何といつても英國が親玉で輸出額は八億四千七百萬弗で昨年度は四億四千七百萬弗、一昨年度は二億二千百萬弗、一昨年度は二億二千百萬弗、輸入は二億二千百萬弗、一昨年度は三億五千七百萬弗、次ぎはドイツで輸出は四億六千七百萬弗、一昨年度は四億六千百萬弗、輸入は二億二千百萬弗、一昨年度は二億二千百萬弗と云ふ勘定である。

加州の果物野菜 罐詰業〔一〕

關係者の參考

加州に於ける果物野菜罐詰業の盛況については屢々本紙の報道せる所なるが、尙ほ野菜果物俥葉ならびに罐詰取り扱ひ者の參考のため少しく詳細に渉つて報道することゝする。

一九二五年度(政府統計)に依れば全米果物罐詰の產額は約二千六百萬ケースで內加州は千六百四十三萬八百九十ケースを產し他の諸州の產額は桁が違つて比較にならない、最も野菜罐詰の方は全米約一億一千五百萬ケースで內加州は八百廿二萬三千四百五十六ケース順位からいふと第五位である。

加州が同年果物罐詰により上げた金額は七千十三萬二千八百廿八弗、野菜罐詰のよりは二千八百六十萬一千百五十二弗と兩者合計九千八百七十三萬三千九百八十弗の巨額に上り正に加州工業上の產額より第八位を占めてゐる。

然しながら三年後の一九二八年には更に約六百萬箱以上の增加を示し、即ち果物に於て三百七十九萬、千百三十四箱、野菜に於て二百廿五萬九百十箱の增加をなし合計五百廿九萬七千三百九十箱を產するに至つた。

尙進んで各種生產額と罐詰に使用する數量の割合及び價格等を示すと左の通りである。

	生產額	罐詰用	割合
エプリカット	八千トン	八千トン	一〇〇パーセント
總計	四十六萬百トン	四十三萬百トン	九十三パーセント

罐詰用五七、五パーセント、ペヤート、ピーチ百廿六萬五千トン罐詰用五七、五パーセント、チエリー四萬五千五百トン罐詰用三三、六パーセント

東部市況

二月十二日農務局報

セロリー 紐育、加州廿五貨車着、市況ダル、加州クレート大中サイズ三弗五十より四弗五十仙、稍に五弗、ブラー三弗廿五仙より三弗五十仙。

カリフラワー 紐育、加州廿五貨車着、市況ダル、加州クレート大中サイズ三弗五十より四弗五十仙、稍に五弗、ブラー三弗廿五仙より三弗五十仙。

シカゴ 在荷六十一貨車、加州、同年果物罐詰のよりは二千八百六十一萬一千百五十二弗と兩者合計九千八百七十三萬三千九百八十弗に上り正に加州工業上の產額より第八位を占めてゐる。

シカゴ 在荷六十一貨車、加州、同年果物俥葉、鑵詰、十三貨車着、市況上物、普通ゼアー品に弱し、加州クレート極上五弗七十五仙より六弗廿五仙、普通四弗二十五仙より四弗七十五仙。

カリフラワー 在荷五十貨車、加州十一貨車、市況普通、加州スノーボール一弗三十五仙より一弗五十仙、普通一弗二十五仙。

シカゴ 在荷四十三貨車、加州、同年果物俥葉、鑵詰、十三貨車着、市況軟調、加州レタスクレート二弗七十五仙より三弗、ブラー二弗五十仙。

紐育、加州二十四貨車着、市況見富、加州クレート最上一弗五十仙より一弗七十五仙、ブラー一弗。

キャロット 在荷四十三貨車、加州、同年果物俥葉、鑵詰、十三貨車着、市況軟調、加州レタスクレート二弗七十五仙より三弗、ブラー二弗五十仙。

加州レタスクレート三弗廿五仙より三弗五十仙、稍に三弗七十五仙、ブラー二弗五十仙より三弗。

レタス 在荷七十貨車、加州廿四貨車着、市況普通、加州クレート四ダーズンより三弗廿五仙、五ダーズンより二弗七十五仙より三弗。

シカゴ 在荷七十貨車、加州廿五貨車着、市況普通、加州クレート大中サイズ三弗廿五仙より四弗五十仙、稍に五弗、ブラー三弗廿五仙より三弗。

カリフラワー 在荷五十貨車、加州十一貨車、市況普通、加州スノーボール一弗三十五仙より一弗五十仙、普通一弗二十五仙。

紐育、加州二十四貨車着、市況見富、加州クレート最上一弗五十仙より一弗七十五仙、ブラー一弗。

ポンプキン 在荷六十一貨車、加州、同年果物俥葉、鑵詰、十三貨車着、市況上物、普通ゼアー品に弱し、加州クレート極上五弗七十五仙より六弗廿五仙、普通四弗二十五仙より四弗七十五仙。

カリフラワー 在荷五十貨車、加州十一貨車、市況普通、加州スノーボール一弗三十五仙より一弗五十仙、普通一弗二十五仙。

紐育、加州二十四貨車着、市況見富、加州クレート最上一弗五十仙より一弗七十五仙、ブラー一弗。

ポンプキン 在荷六十一貨車、加州、同年果物俥葉、鑵詰、十三貨車着、市況上物、普通ゼアー品に弱し、加州クレート極上五弗七十五仙より六弗廿五仙、普通四弗二十五仙より四弗七十五仙。

セロリー 紐育、加州廿五貨車着、市況ダル、加州クレート大中サイズ三弗五十より四弗五十仙、稍に五弗、ブラー三弗廿五仙より三弗五十仙。

シカゴ 在荷六十一貨車、加州、同年果物俥葉、鑵詰、十三貨車着、市況上物、普通ゼアー品に弱し、加州クレート極上五弗七十五仙より六弗廿五仙、普通四弗二十五仙より四弗七十五仙。

桑港市場

二月十二日

果物相場

標準卸値

單位仙

アププル	箱	一五〇
ニュタオン	四ケヤ	一五〇
ロムビュテー	三半	一五〇
スピゼンバーグ	小中	一五〇
バナナ	布哇 封度	一〇
グレプフルツ	帝原 箱	二〇〇
プラレ	箱	二〇〇
レモン	箱	二〇〇
オレンヂ	ネベル 箱	二〇〇
	岡 小 箱	二〇〇
ペヤー	箱	二〇〇
柿	オリス 箱	二〇〇

野菜相場

アーチチョク	箱	二〇〇
ポンチ物	ビーツ 打	一〇〇
キャロット	打	一〇〇
ラデシュ	打	一〇〇
	ラグ	一〇〇
青蔥		一〇〇
ビンズ		一〇〇
ケンタッキー	斤	一〇
カリフラワー	打	一〇〇
キャベーヂ	百斤	一〇〇
茄子	墨國 斤	一三
	南加 斤	一七
ガーリック	地方物 斤	一〇〇
氷詰		一〇〇
レタス	白 袋	一〇〇
	黃 袋	一〇〇
アニオン	南加 斤	一〇〇
	南加 斤	一九
ポテト	墨國 袋	一八
	須市 袋	一〇〇
	袋入野菜	一〇〇
ビート	箱	一〇〇
ピーツ	箱	一〇〇
キャロット	箱	一〇〇
トアニップ	箱	一〇〇
	黃 箱	一〇〇
ルバーブ	箱	一〇〇
スピニチ	箱	一〇〇
クレーツ	斤	一〇〇
スプラウト	斤	一〇〇
スクワシ	六	一〇〇
イタリアン	ラグ	一〇〇
	ラグ	一〇〇
ポンキン	斤	一〇〇
	斤	一半
ポテト	斤	一〇〇
	ラグ	一〇〇
マシルーム	斤	一〇〇
セロリー	クレート	一〇〇
地方物		一〇〇
南加		一〇〇
キウリ	温室 打	一〇〇
		一〇〇
		一〇〇

鷄肉卸商へ

ライブ桑港渡

レグホン	二斤四ノ一以下	一五
ルースター		一五
		一〇

鷄卵相場卸賣

ユエス三スペシャル		六
同	一エキストラ	一〇
同	三 同	三

蒼白き薔薇

中村武羅夫作

〔16〕

斷がい

(四)

百合子は、ダンスの部屋を出ても、どこへ行く當もない。また、二階に上がらうかと思つたけれども、もし、八重子が眠味が悪くなつて來た。今にも、自分の立つてゐるところを、目をさまさせては悪いと思つて、庭に降りた。

芝生を突き切ると、石がけの上に出る。そこには、白いペンキで塗つた、低い木柵がめぐらしてある。百合子は、その柵にもたれて、暫くは海を眺めてゐる。

の暗がりに、少しづゝ目がなれてくると、もく〜と波の動いてゐるのが、ほのかに見ゆる。波の動くのを、ぢつと見つめてゐると、百合子は、だん〜と氣が遠くなるやうな、自分の立つてゐるところまでが、しまひさうな氣がする……

振り返ると、八重子の寢てゐる部屋であらう。二階の一室に、ほの暗い電氣がともつて、窓が開いてゐる。

百合子は、こんなに、ぼんやりしてゐるのを、ぢつと見つめてゐるのだらうか。

だが、月のない夜の海は、漆のやうに暗らかつた。その漆黑の中に、ぽつかり、明かるく輝いてゐるのを見ゆた。蓄音器は、相變はらず賑やかな音樂を奏してゐる。緋佐子さん宮殿とは、さつきのやうに抱きあつて、刹那的な官能の陶醉に汗ばみながらをきつてゐるのだらうと思ふと、百合子は、さんざに冷靜にならうとしても、嫉妬の苦痛が、胸をしめつけずにはおかなかつた。さつき、ひさ子の嘲笑的な視線に傷つけられた心の貧傷が、キリ〜と、針でも刺されるやうに痛んだ。

自分ばかりではない。もう直きに外國から歸つてくる兄の直哉が、婚約のひさ子の放縱な行ひを知つたら、さんざに失望するだらうと、百合子は、兄のためにも、心が痛めずにはゐられなかつた。

百合子は、切角、大磯まで來こゐる、百合子は、本能的に立つて、こんな不愉快な味はふ程なら、ちつ曾まつた。驚かしては悪いと思つて、氣づかれないうちに引き返さうとした時、彼女は、ハツキリと男の聲を聞いた。

「早く歸らないと皆探してゐるかも知れませんよ。」

それは、宮原の聲だつた。宮原の聲を聞いて、默つて引きかへすことの出來る百合子ではなかつた。彼女は、傍への松の幹に、そつと身を寄せて、息をひそめた。そして宮原の相手は何者だらうと、胸をとゞろかせながら、全身を耳にして立ちすくんだ。

百合子は、柵をはなれて、松林の中にはいつた。高く梢を擴げた林の中は、今まで立つてゐたところよりも、もつと暗かつ

たのだらうと、後悔せずにはゐられなかつた。八重子のいふ通り、憂い〜だと思つた。

いつの間にか、蓄音器の音がやんで、波の音ばかりが、際立つて高くなつたと思つたら、まもなく、それまでとは別のジャズが、遙に聞こゐて來た。

かうして、ダンスは夜更くるまでつゞくに違ひない。百合子が寢んじるやうに、宮原とたつた二人で話をする機會は、到底、得られるうもなかつた。

いつの間にか、蓄音器の音がやんで、波の音ばかりが、際立つて高くなつたと思つたら、まもなく、ジャズが、遙に聞こゐて來た。

かうして、ダンスは夜更くるまでつゞくに違ひない。百合子が寢んじるやうに、宮原とたつた二人で話をする機會は、到底、得られるうもなかつた。

百合子は、柵をはなれて、松林の中にはいつた。高く梢を擴げた林の中は、今まで立つてゐたところよりも、もつと暗かつ

こゐる、百合子は、本能的に立つて、こんな不愉快な味はふ程なら、ちつ曾まつた。驚かしては悪いと思つて、氣づかれないうちに引き返さうとした時、彼女は、ハツキリと男の聲を聞いた。

「早く歸らないと皆探してゐるかも知れませんよ。」

それは、宮原の聲だつた。宮原の聲を聞いて、默つて引きかへすことの出來る百合子ではなかつた。彼女は、傍への松の幹に、そつと身を寄せて、息をひそめた。そして宮原の相手は何者だらうと、胸をとゞろかせながら、全身を耳にして立ちすくんだ。

ヒツ〜と、さゝやき聲が聞こゐる、百合子は、本能的に立つて、こんな不愉快な味はふ程なら、ちつ曾まつた。驚かしては悪いと思つて、氣づかれないうちに引き返さうとした時、彼女は、ハツキリと男の聲を聞いた。

「早く歸らないと皆探してゐるかも知れませんよ。」

それは、宮原の聲だつた。宮原の聲を聞いて、默つて引きかへすことの出來る百合子ではなかつた。彼女は、傍への松の幹に、そつと身を寄せて、息をひそめた。そして宮原の相手は何者だらうと、胸をとゞろかせながら、全身を耳にして立ちすくんだ。

正直と廣告と相和し
商賣繁昌す
日米社廣告部

日米墨加專賣特許

醫藥を超越せる完全なる營養素
最高科學を代表する世界的權威

プロヴァイタ

〔萬病に打ち勝つ抵抗力を作る〕

治病根本の大則

偉大なる自然は吾人々類に日光、空氣、食物即ち營養分を與へて抵抗力を作らせ以て病氣に打ち勝たしめて居ります。病氣を治癒するものは決して藥物の力では無いのであります。百有餘種の食物より各々其の純營養分を抽出して綜合したるプロヴァイタは斷じて他に類例無き最高の營養素であつて之れ以上完全な營養素無しと斷言するものであります。虛弱なる小兒を短時日に健康に復して著しく成育を增進させ食事不可能の胃潰瘍患者がプロヴァイタ一二粒服用後直に普通食を食し得るの事實は何を語るものでありませうか。世の難病或は病弱に苦しむ方々よ!!自然の大則に從つて溫和なる日光新鮮なる空氣を攝ると共にプロヴァイタの服用を一日も早く斷行せられよ即ち純營養分の結晶たるプロヴァイタの偉大なる效果に依つて强き抵抗力を全身に充實せしめ以て人生萬事の基礎をなす貴き健康を贏ち得られよ

◇服用後無効の時は殘品返送あれ直に返金します

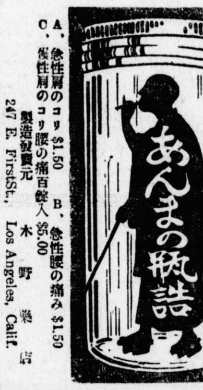
創製販賣元 松岡營養研究所 112 N. San Pedro St., Los Angeles, Calif.

プロヴァイタの原料

野菜類 廿種
野菜種子 六種
穀類 二種
ナッツ類 十種
豆類 四種
海藻類 五種
菌類 六種
果實類 十種
陸上動物 十種
海產動物 廿四種
內臟器(肝臟腎心臟副腎甲狀腺卵巢等廿種) 二種
合計 百二十七種

定價表

一週間	金七分	平弗七十仙
二週間	金十分	一弗四十仙
三週間	金十二分	一弗五十仙
四週間	金廿五分	二弗廿五仙



肩のコリ、關節の痛み、腰の痛みに特効

A、急性肩のコリ $1.50 B、急性腰の痛み $1.50
C、慢性肩のコリ腰の痛百錠入 $5.00
製造販賣元 木野整骨 247 E. First St., Los Angeles, Calif.

今週特別映畫

大東亞連續大時代劇
桑港新世界新聞連載
大岡政談 第二編
鈴川源十郎之卷 十卷
主演 光岡龍三郎、雲井龍之助
團德麿、原駒子、小坂照子、淺岡昇子
辯士 河合太洋
開演 平日午後七時より 土、日午後二時同七時より二回
木戸一弗
羅府東一街三一四 電話 A五七一〇
富士活動常設館

太陽光線治療器
羅府市東一街三五五番本願寺建物三階
米加蘭代理 有働貞三
355 E. FIRST ST. Los Angeles, Calif.

フエデラルモータークラブ 一年間卅九弗五十仙
前例無き保險附好條件
(一萬弗のパブリフクライビリテー五千弗の傷害保險)
(千弗のプロパテーダメージ一萬弗のペールボンド)
日本人部代理 小島宇三郎
羅府西三七街一五七五 電話(UN)ユニバシテー〇五七〇

保險

廣告は無言のセールスマンなり
日米新聞社營業部

日本行各內地行物商品、環送藥
市內輸送並に地方行特別大勉强
甲山エキスプレス
羅府ジャクソン街一三五 電話ダウター(八八)五三〇九

グラド城岩

●胃腸ダイゼリン 十日分一弗五十仙 卅日分四弗
如何なる急性慢性の胃腸病も徹底的に根治せしむる確信を以て創製したる本劑は發賣以來數多の服用實驗者によりて益々其眞價を認められ今や胃腸劑中の最高權威として白熱的の歡迎を受けつゝあり

●痲病內服藥 ゴノキール 二週間分五弗 四週間分九弗
獨逸藥學博士ハフキン氏多年の研究によつて調製したる本劑は急性慢性の痲病に驚くべき効能あり內服藥なるが故に濃厚藥を要せず

●浮血 ビューリン 價五弗 ハフキン博士
梅毒、瘡毒、ニキビ吹き出もの等は六百六號注射を要せず體內の毒氣を取得る家庭治療劑

●殺菌座藥 セーフテーフアスト ハフキン博士 二弗 五弗
體溫によりて一二分にて解け總ての毒菌生菌を撲滅する確實なる膣內殺菌劑なり

●理研ヴイタミンA 二弗 五弗
世界代表的榮養素として各國政府特許帝國學士院賞受領

●ゴム製品サツク類 一打 一弗五十仙以上 七弗五十仙以上

●機能發育器 八弗 十四弗 十八弗

●安全イージー月さらへ 一週間分 五弗 三週間分 十弗

●男女强精トツカビン

通信販賣……發送不要
THE IWAKI DRUG CO. 201 E. First St., L. A. Calif.

VA(82)3377
ラッキータクシ
日本人經營
122 N. SAN PEDRO ST.

Incorporated 1865
加奏陀サン保險會社
公認代理 柴田仙太郎
1420 W. 36th Place, Los Angeles, Cal. Tel. Vernion 0744

一度御乘り下さい
白人のタクシーと同値段
羅府市內外の觀光には發賣式じ人乘のキャドラックで地理に詳しい運轉手が御案內申上げます
サンピードロ出入港の船へは當驛より乘合自動車を出します
各地へ旅行に最も便利な各スチジ會社及タナー飛行機切符販賣日本人部總代理店であります
世界中最大の天文臺所在地行きマウントウイルソンステージも當代理店より毎朝午前九時卅分に出發します
羅府北サンピードロ街一五二
ラッキー タキシー ツラベルビユーロ

大阪藥店
公認調劑 無料送郵
本店 朝鮮人參 原一本三弗 物より十弗
精 トツカビン 活力素二〇〇
藥 ヨヒンビン、スペンマチン 五〇〇 強精錠五〇〇 人參精三五〇
有効確實 通經丸 特製 五弗 頑强用 十弗
種々の藥を用ひて効果なくて困りの方は早く此を全無害の通經丸をた用ひなさい
機能發育器 八弗 十四弗 十八弗
機能障害治療唯一の醫療器
治痲藥 ゴノタール 名博士發見 五弗
新藥 此藥を內服すれば外用藥を用ふる必要なく急性、慢性の淋疾を迅速に根治す
安全殺菌座藥 三十回分 二弗 九十回分 五弗
確實 身體に何等の害なく體溫により二三分間にて溶け、確實に其目的を達す
旭博士創製 毛生藥玄華 二百錠 七弗
桑港ポスト街一一五九四電話ウエスト一四〇
OSAKA DRUG CO. 1594 Post St., S. F. Calif.

南加版
支社電話（MU）ミューチュアー八四一五

日米協會主催の澤田氏歡迎會

多數の出席あり鶴見氏列席

日米協會創立廿年に相當し近く紀念會開催

日米協會主催の澤田新駐墨特命全權大使歡迎會は十日午後六時からアスレチック倶樂部に於て開催出席者は日米人五十數名でデザートコースに入るや副會長グレンテー氏司會にて水澤幹事は歡迎の辭を述べコールマン氏、近藤長衛氏の挨拶ありグリーソン氏はインターナショナル リレーションズ市代表して挨拶をなし列席せる鶴見憲氏のスピーチあり最後に澤田榮吉氏起ちて米國に對する感想を語り十時頃閉會したなほ日米協會では來る廿二日から以て創立滿廿年に相當するので紀念祝賀會を大々的に催さうと種々協議中であるが十三日ウィルシャー街ムーラン夫人の邸で例會を開きプログラム期日その他に關して協議の上發表する筈

南加には珍らしい寒氣

本月初めより從來に見ざる寒氣が續いたが昨日朝から寒氣が襲はれた南加はローサンゼルス市内でさへ氷を見る有樣で二日九、十の兩朝なきは夜間は全然北加の冬をしのばせる程であつたがリバーサイドを中心として各方面のオレンヂ畑では大々的に防寒スモーク中で南加一帶に亘つて薄暗い有樣であつたが十一日朝から漸次に向上して三日中には平常に復するらしいオレンヂは之に對する被害も相當にあるらしかつた

日本人の氣をはく松尾東氏の奮戰

サンタモニカ市ゴルフ倶樂部トーナメントに出場して米人連を驚かす

サンタモニカ市のミュニシパルで七十九のスコアーで悠々第一ゴルフクラブでは前週から同倶樂部主催のゴルフトーナメント催中であるが十三日ウィルシャー街ムーラン夫人の邸で例會を開きプログラム期日その他に關して協議の上發表する筈

一フライトの選手競技權を獲得した東氏は惜くも第二フライトに入つたこの兩氏が日本人として各方面のアマチュアーの出場あり日本人側からも出場を奮の勸誘があり正金銀行の松尾東氏の兩氏が出場して日本人の腕を見せつけて豫選に於て米人連を驚かせつつ豫選に於て米人連を驚かし東氏は八十二のスコアーを示しまつ第一に氣を擧げ後に續く松尾氏は何處までも落附き拂つて御大尾松支店長をはじめ小栗副支配人大喜びである、因に兩氏は次の日曜日も續いて出場する

富士活動常設館も近い中に會社組織

總會で決議す

富士活動寫眞株式會社の株主總會は八日午後二時より富士館に於て開催、安田社長より詳細なる營業の報告、野書記の會計報告を承認したのち五分の配當を決議した。なほ多年懸案じつつ會社組織の件につき協議した

羅府新報主催の野球試合緊張す

第一回戰は三對二の大接戰

十七日再び開くと

羅府新報主催の羅府日本軍對オールスター軍との野球戰はリーグ大野球場にて開催武藤、利根、松井三氏の始球式に始まり羅府日本軍の先攻で開催陣容左の如く

近藤(三)田中(中堅)野村(左)
渡邊(捕)川崎(右)高橋(遊)
川添(二)富澤(三)富山(投)
オールスター
赤崎(中)鈴田(二)福山(二)田村(捕)三川(左)松井(遊)大濱(投)

(三)瀧澤(右)(捕部)(投)

羅府日本軍の勝となつた、引續き第二回目の開戰となり、この試合は第二點を入れオールスターまたこれに對し羅府日本軍の勝となり、このまゝに兩軍の接戰を終るも表に羅日一點を入れ第九回戰まで兩軍無得にして觀衆を緊張させ結局引分けとなるだらふとなつたこと

×

リバサイド（十日）河畔父兄會定期總會

此後は合同教會附屬學園となる

當地學園の後援する父兄會は昨夜八時より日曜學校に於て本年度定期總會を開き本會長より挨拶あり昨年度の一般報告より本年度の計畫報告を湯口氏より目下繰越費七弗三十五仙の不足報告常一、昨年五月二十日開催の一週年創立學藝會の費用に對し各戸より一弗を醵出として徴集の決定後未だ未納の方はこの際至急各區委員または會計へ納付をこふ

二、教會側代表者として伊勢田氏、介氏左のけんにて了解承認を求めたるに對し滿場一致贊成す。教會は從來父兄會の要求により牧師をして教授の任にあたらしめ一週三日乃至四日の教授を分校に出張させたるが、去る教會の總會において美以、組合兩監督より補助教會としてまた教會の教師を他の團體の事業に過半數の時日をついやすは萬たる遺憾にあり今後は教會の仕事の延長として教會附屬學園とし教會面の營繕費料として徴集せず教會費助費されたし然らば牧師は教會の行事に全力を邦語學園にさゝげんこふ。

右を神戸理事の希望であり總の選びでたる原田、伊勢田兩氏を本晩選むけ了解をもとむる次第なり

三、今後の父兄會從前の通り學園との連絡密接して活動すその後本年度役員の選擧にいる各區委員をも左の通り決定す

會長　柴田虎一
副會長　四本宅十郎
幹事　湯口晋藏
　伊勢田曉介
各區委員　アーリングトン區
上中　小川　カサブランカ區
吉田　伊藤寅松　十四街　米勢
村　豐島　西河畔　坪田
　ルバデ　佐々木　ハイグロブ
藤本　市内　原田　レーキビウ
　久保重
の諸氏なり

怪奇探偵譚「娘煙術師」

國枝史郎作

（百十二）門弟の助太刀

●山口、金谷兩氏來畔　既報の如くまた本紙上に紹介されし日光金谷ホテル主人金谷眞一氏同經根宮ノ下富士ホテル人の山口正造氏は去る大洋丸便にて來、昨日羅府アンバサダーホテル副社長フランク アベ氏の東門口は煙ポヤけてゐる。はし道にて來畔ミョンインに投宿る！走る！　走る！　はしる！

親日論一家の賓客として本日は市内觀光伊勢田日報を招きミラー翁叙勳申請高時の故國に於け武士姿のかゞ法師がまづ滑ゐて

いや～露路になる人間共はもしないで、別の露路をはしつてゐた。先に立つてはしつて行く二人の武士があつた。庄田さまは敗にもならなければ殺されて成す。教會は從來父兄會の要求により牧師をして教授の任にあたらしめ一週三日乃至四日の教授を分校に出張させたるが、去る教會の總會において美以、組合兩監督より補助教會としてまた教會の教師を他の團體の事業に過半數の時日をついやすは萬たる遺憾にあり今後は教會の仕事の延長として教會附屬學園とし教會面の營繕費料として徴集せず教會費助費されたし然らば牧師は教會の行事に全力を邦語學園にさゝげんこふ。

右を神戸理事の希望であり總の選びでたる原田、伊勢田兩氏を本晩選むけ了解をもとむる次第なり

三、今後の父兄會從前の通り學園との連絡密接して活動すその後本年度役員の選擧にいる各區委員をも左の通り決定す

會長　柴田虎一
副會長　四本宅十郎
幹事　湯口晋藏
　伊勢田曉介
各區委員　アーリングトン區
上中　小川　カサブランカ區
吉田　伊藤寅松　十四街　米勢
村　豐島　西河畔　坪田
　ルバデ　佐々木　ハイグロブ
藤本　市内　原田　レーキビウ
　久保重
の諸氏なり

●山口、金谷兩氏來畔　既報の如くまた本紙上に紹介されし日光金谷ホテル主人金谷眞一氏同經根宮ノ下富士ホテル人の山口正造氏は去る大洋丸便にて來、昨日羅府アンバサダーホテル副社長フランク アベ氏の東門口は煙ポヤけてゐる。はし道にて來畔ミョンインに投宿る！走る！　走る！　はしる！

親日論一家の賓客として本日は市内觀光伊勢田日報を招きミラー翁叙勳申請高時の故國に於け武士姿のかゞ法師がまづ滑ゐて

しまつた。露路は丁字形をなしてゐたが、角をまがつて右手の方へ、そのかゞ法師はしつたからである。つゞいて男女のかゞ法師が、同じ角から滑ゐてしまつた。で、この境地に殘つてゐるものさいへば、逃おくれてウロ～うごめいてゐる可愛想な幾人かの住人たちであつた。

か、この時別の方の露路に同じやうなことが行れてゐた。即ち白刃をひつさげて時々それを打ちふつて、行手の人間を拂ふやうにして、武士姿の二つのかゞ法師が、一散にはしつてゆくあとから、これも血刀をひつさげた、男女二つのかゞ法師が、このかゞ法師が、同じく一散にはしつてゆく。そのあとから一團なつた大勢のかゞ法師が獲物をふるつて、先へはしるかゞ法師を追つかけてゆく。が、この露路も以前の露路との、異ふ所はすこしはあつた。火光　煙もみちてゐたが以前の露路のそれと比較すると稀薄であるといふことである。以前の露路より火元の筵家に、遠ざかつてゐる證據といへやう。いやそれよりも以前の露路より、一層遠つてゐる所があつた。家財をまつぬけの家財を運んだり、老幼を助けて避難しやうとしてゐる住人の群が相當にあつて、そのため逃るゆくかゞ法師も、兎もすると行動をさへぎられる。――といふさういふことであつたが、これも同じやうな順序で、しかし復もや――まつ武士姿のかゞ法師から、つゞいて男女のかゞ法師となり、最後にはしる。庄田さまさうして藤田大勢のかゞ法師が、丁字形をなしてゐる一角から、次々に滑ゐてしまつたのは、この露路も火光は避難する人々、煙火の子その世界となつた。が、このさき別の方のロジでは、同じやうなことが行れてゐた。二人の武士のかゞ法師がはしつてゆく、男女のかゞ法師がはしつてゆく大勢のかゞ法師が追つてゆく。

種子は本場のギルローイで沿岸日本人中最大の種子生産販賣者たるグロアー種子株式會社に御注文下さい
Growers Seed Co.
P. O. Box 681
Gilroy, Calif.

ホテル バレー
主人　矢野不二郎
HOTEL VALLEY
Phone VA. 8336
106 S. Hewitt St., L. A. Cal.
新建築、出入國手續一切
簡易食堂マ勞働口周旋
福岡屋旅館改め

小谷保險事務所
小谷英雄
羅府東二街三二六
（アサヒグラーチ内）
電話 Vandike 九六九六

藤井法律事務所
東一街五三二番
電話VA九七一一

太平洋印刷所
電話タッカー六〇六〇

羅府東一街二三三

大久保齒科醫院
Tel. Macco 2482

羅府東一街二三三番
日米支社
電話（MU）ミューチュアー八四一五

肥後屋ホテル
館主　宮本
電話ME大二七七

かまぼこ
長本
電話VA二九二七

第一街グラージ
東一街二百十九
電話VU二六一八
風早勝一

確實迅速
中筋順
羅府北サンピドロ街二二
電話TU五五〇七

何でもある店
勸工場
羅府東一街三四七
電話TU二三〇八

天祐堂
天祐堂
天祐堂
天祐堂

新着荷
一、ウテナ（化粧水）
一、パミール（目薬）
一、プロアミン（血壓增進を防ぐ新藥）
一、綿紅
一、人造麝香
一、西瓜糖
一、薄荷パイプ

通經丸　二弗五十錢　五弗
月經不通にして數月に亘り月やく不順又は不通の人に大奇効あり。月やく不順又は滯り勝の人は毎月始めに三日間づつ服用すれば、めぐり、くるはず肚痛になる事受合なり。

解痳丸　百粒入三弗　廿五粒入一弗
主治効能　本劑は性急、急性の痳病及び痳毒に起因する尿道炎、睾丸炎、睾丸炎、膀胱加答兒、關節炎に特効あり。

男女强精劑
トッカビン　三弗　五弗　十弗　廿弗
精力衰微、神經衰弱、ヒステリー不眠症の特効藥として有名なり

子宮殺菌座藥　一弗　二弗半
金製ペサリー　九弗　雜仙
說明書は御申込次第進呈します
其他米、佛製サック類一切

和洋藥品
高級化粧品
ゴム製品
直輸入商卸小賣
THE TENSHO-DO CO.
260 E. First St.
Los Angeles, Calif.

家庭の改善は先づ御台所から
御台所の生活と經濟は亞細亞商會から
米、醬油、其他の食料品は斯界の逸品のみを取扱つて居ります
卸小賣共大勉强いたします
物價表は御申越次第御郵送いたします

羅府東壹街二四九―二五三
電話タッカー（八八）七一五七
雜貨部
株式會社亞細亞商會
羅府東壹街二三五
電話バンダイク（八二）七〇一八
食料品部

フレスノ日會 時局拾收 委員の顔觸れ

詮衡委員會で決定

布日會の延長總會で決議となりその人選を依托された京極・福島・飯野・鶴野・福島の五氏は今朝十時布哇社交室にあつまり懸命熱議のすゑ左の通り時局拾收委員(十五名)を設置し直ちに布日會に通告した

平智山 神川幸一 坂本節吾 長岡重彦 長谷川角藏 星子寅太 大原勇之助 白川時夫 吉本光之進 和氣圓平 熊高竹市 高橋芳兵衛 吉田敏行 米原太一 松原澤一 ＝次第不同＝

なほこの委員と協同して事にあたる布日現理事(十二名)は左の如し

佐佐木傳六 野津佶 中田重太郎 木村久次郎 森田德顯 山下一郎 富田勘三郎 中川久太郎 二宮晉松 増田德次郎 山本孝夫 (次第不同)

何れも明日を期して委員と理事との協議會開催さるるやであらう

布青聯より 代表者派遣

呼掛せ青年大會へ

本月末三日間乘楽に開催さるゝ呼掛せ青年大會へ布哇青年聯盟より代表者として河合伊博逸見梅一 藤野靜夫三君中より二名を派遣することに決定

●婦人會總會 十四日(木曜)午後一時より組合教會婦人會の定期總會を開催するよし

セルマ便り

▲青年幹部會 二日夜催されたセルマ地方青年會の第一回幹部會に 重村 小橋 淺田 樽山下 重村 小橋 淺田 樽 阿部 森重の三名に一任 運動部長補佐 阿部 堀川 阿部 奥田 阿部 福田 の出席あり協議事項左の如し

一 雑誌購讀の件 について「雄辯」「現代」おの〳〵一冊づつ買つゝき購讀すること その他英文雑誌二冊をもとめ

一 運動用具 として全員の希望によりキャッチャーミット一個を買入ること——英語雑誌及びこれが買入れは淺田に一名を追加し阿部辨之助君をわらず

今後月次例會その他集會に正副議長及び書記を會員交互に受持つこと

一 月次例會の協議後日英兩語何れにかぎらず會員の感想をのべ雄辯の練習をなすこと

一 適當なる時機をはかつて演說會を開催すること

一 毎月一回敬老會を催すこと

一 本會主催になる名士を招聘し講演會を開催すること

一 野田勝雄氏に推して本年もこと

カトラ便り

▲寄附者一覽 カトラ同志會で購入した會館及び學園に對する寄附は三千五百五十六弗の多額に達し一同ふかく一致の援護に感謝してゐる尚姓名左の如し

五百弗 高倉慶太郎 ▲三百弗づつ 早川玄之助 芝吉三郎 ▲二百五十弗 岡崎倉三 ▲二百弗づつ 花田捨藏 片山朋次 ▲百五十弗 田代龜一 ▲百弗宛 鎌田久作 帆足房次 田草川今朝次郎 杉尾淺次郎 松嶋捨次郎 小林房造 植野傳次 森坂太郎 中村元右衛門 共同 ▲五十弗宛 藤本三藏 藤本良作 河本辰次郎 石居熊穂 ▲四十弗 土橋增吉 ▲二十五弗宛 桐谷保田藤莊 才田留次郎 ▲十五弗宛 久本夫人 常選就任 元氣 會は各弗宛 岩佐貞三郎 西本喜久 宮本彌太郎 泉利喜松 植本儀平 ▲十弗宛 竹田正一 谷本 ▲五弗 宮崎安太郎 (以下次號に)

●新婚旅行 昨日盛大な結婚式をあげた筒井家の新郎新婦は南加方面へ蜜月旅行に上つたさ

●出生 サンガー熊本駿人伊豆野晉平氏長女富枝九日江田産院

●沿岸へ旅行 田中倉次郎氏山口坂白山 鶴野三夫人本日ワフソンビルへ旅行木曜歸市のはず

●客附 見玉次太郎氏よりトレー座談會へ五弗 ▲サンガー山岡次太郎氏納會へ五弗

●病院だより ボール新田一郎氏子息市内尾高稀莊氏夫人入院(へ此木) ▲市内西氏子息退院

ボールス便り

▲青年會例會 九日夜開催左の決議あり

一 三月二日の布青聯主催の辯論會に本會代表辯士として太田秋登君を派遣すること

全會員總出にてボールス學園の廣庭に土俵を築き角力稽古を開始すること

なほボールス マンモス兩學園に植ゑた紀念樹保育係の飼ひなをし茶話會にうつり十二時前に閉會

ボールス便り

▲青年會例會 九日夜開催左の決議あり

一 三月二日の布青聯主催の辯論會に本會代表辯士として太田秋登君を派遣すること

全會員總出にてボールス學園の廣庭に土俵を築き角力稽古を開始すること

なほボールス マンモス兩學園に植ゑた紀念樹保育係の飼ひなをし茶話會にうつり十二時前に閉會

オークランド 乘り逃げ 自動車戻る

かつて報道せし麥嶺東松氏の自動車を乘り逃げしたハアレー平田はその後華村サヲナス方面をうろつきまわり自動車が破損し修繕にサヲナスのオ、ケ、グラーズ氏に來たがグラーヂの主人は本人(日曜)キングスバーグ山口農園に催すこと——會場借入れについては委員より山口氏に交渉のこと

▲常光氏講演 盛大 佛主催の常光法師の講演に來會者百二十餘名 前田寛次郎氏の紹介で長距離電話で知らしたのへ重山下一郎 富田勘三郎 中川久太郎 二宮晉松 増田德次郎 山本孝夫 (次第不同)

何れも明日を期して委員と理事との協議會開催さるるやであらう

布青聯より 代表者派遣

呼掛せ青年大會へ

本月末三日間乘楽に開催さるゝ呼掛せ青年大會へ布哇青年聯盟より代表者として河合伊博逸見梅一 藤野靜夫三君中より二名を派遣することに決定

●婦人會總會 十四日(木曜)午後一時より組合教會婦人會の定期總會を開催するよし

セルマ便り

▲青年幹部會 二日夜催されたセルマ地方青年會の第一回幹部會に 重村 小橋 淺田 樽山下 重村 小橋 淺田 樽 阿部 森重の三名に一任 運動部長補佐 阿部 堀川 阿部 奥田 阿部 福田 の出席あり協議事項左の如し

一 雑誌購讀の件 について「雄辯」「現代」おの〳〵一冊づつ買つゝき購讀すること その他英文雑誌二冊をもとめ

一 運動用具 として全員の希望によりキャッチャーミット一個を買入ること——英語雑誌及びこれが買入れは淺田に一名を追加し阿部辨之助君をわらず

今後月次例會その他集會に正副議長及び書記を會員交互に受持つこと

一 月次例會の協議後日英兩語何れにかぎらず會員の感想をのべ雄辯の練習をなすこと

一 適當なる時機をはかつて演說會を開催すること

一 毎月一回敬老會を催すこと

一 本會主催になる名士を招聘し講演會を開催すること

一 野田勝雄氏に推して本年もこと

ダイニューバ

修養會幹部會 昨日開催出席者十五名 ▲決議事項は

一 感謝狀 を平田精 松浦勘次郎 大島清一三氏におくること

一 ピクニック を三月卅一日(日曜)キングスバーグ山口農園に催すこと——會場借入れについては委員より山口氏に交渉のこと

▲佛主催の常光法師の講演に來會者百二十餘名 前田寛次郎氏の紹介で長距離電話で知らしたのへ重山下一郎 富田勘三郎 中川久太郎 二宮晉松 増田德次郎 山本孝夫 (次第不同)

何れも明日を期して委員と理事との協議會開催さるるやであらう

オークランド 乘り逃げ 自動車戻る

かつて報道せし麥嶺東松氏の自動車を乘り逃げしたハアレー平田はその後華村サヲナス方面をうろつきまわり自動車が破損し修繕にサヲナスのオ、ケ、グラーズ氏に來たがグラーヂの主人は本人(日曜)キングスバーグ山口農園に催すこと——會場借入れについては委員より山口氏に交渉のこと

▲常光氏講演 盛大 佛主催の常光法師の講演に來會者百二十餘名 前田寛次郎氏の紹介で長距離電話で知らしたのへ重山下一郎 富田勘三郎 中川久太郎 二宮晉松 増田德次郎 山本孝夫 (次第不同)

何れも明日を期して委員と理事との協議會開催さるるやであらう

●病院だより ボール新田一郎氏子息市内尾高稀莊氏夫人入院(へ此木) ▲市内西氏子息退院

サクラメント（十二日）

櫻府市支配人み 参事員辭職勸告

爲まじきものは宮仕へ 市政に無能とケチ附け

櫻府市の市政は往年のことき武雄君のナイフとハッチェット式にすべき内証はないにしても、市でつくり上げた市政帆前帽子が参事員の一員、業派根性は今日で参事員も稍かく滑らかでないやうだ従つも市支配人たる者もよ幸いかなである、市政上の手腕と熱心さを並有せるごとく思はれたボーフト氏も擁給を減ぜられて職をさるのやむなきに至つた、その後任として職を織ぎいまだ数ヶ月ならぬクルーゲール氏に對しても所謂人民派と稱する市参事員は鑑き退き政治に能なりと稱して今回辭退を勸告するにいたつた、全體市のチャーターに照らすと市支配人の過失なき以上は一年間勤かすことが出来ぬ規定になつてをる、しかし市長マーテン、ウエルス氏始め人民派の市参事員には、せると、現市長が市参事員の詳諾なくして五百弗以上出費したり記錄課を置いたりするのは越權だとぷふのである、クルーゲール氏は多分沈默して三月一日に現職をさらしく思はれる同氏はハワイで育つた關係上日本人に到しても理解のある人なのに惜いことだ

河畔青年團總會

河畔青年團ではさる九日午後八時より河畔學園において定期總會を開催したが出席者二十名一名で村上氏議長に村本五郎、松本敏枝兩君を日英語の書記とし議事に入り、村本敏君は前計、松本幹事は事務の報告をなし、村上氏より呼び寄年と日の穫古であつたところ、本十二町の神官を驅とする吉野家の長子さん(二十三)の一身に纏はる、嫁はしいローマンスのそれである

▲レニ子さんは岩手縣一ノ瀬の利那的な現實主義の吾々移民地に神官に奇しく彩る古典的な深刻さをもつローマンスがある、それは昨夜郡市港をすしに女人知己六十余名を招待して盛大な結婚式を挙げた、そこの共同墓地に眠る母親は二人をむかへ婚式に嬉しくてたく卒業したが、レニ子さん一人は小農米し主義の婦人であつたが、したがつて信徒の思慕も厚かつた、本夜前四田總長の仲介人として佛教的なモーチフを物語る神秘的なモーチフを物語るまへに、語は一九年まへの故郷人會に催にて恐に故武子夫人の追悼會をもよふした年後八時山下夫人司會し東橋、内田師の請願あり内田師の「武子夫人」と題したる說教あり、二百名出席し盛會であつた

▲この正月渡米後、夫人は故祖親驚愛人の母親にて昨夜武雄氏とめでたく結婚し傑出したる人格を有したる平民夫人は故武子さんであつたが、したがつて信徒の思慕も厚かつた、本年度の事務は須賀氏が担當し佛教的なモーチフを物語る神秘的なモーチフを物語る

▲幹事　村本五郎氏であつたと

▲相談役　嘉吉　安井德次郎　野球部マネージャー　正男　藤井　濱田茂次郎　前田　田楠　川本若一郎　森楠　川本　門脇　武雄　川本　森楠　▲演藝部長　▲書記　元木一治　有吉萬吉郎　松田午三郎　▲顧問

▲理事長　吉崎松太郎　荒尾喜一郎　鶴木子三八　立山　金藏　同　▲監査　▲副理事長　▲會計　▲監査　同

▲評議員　▲幹事　▲會計　▲會計　▲團長

▲會計　筒井保　▲社交部　村本勉　▲修養部　池本嘉登　▲研究部　東原茂　▲運動部　三浦徹　▲ローラー銀盤督　櫻岡山(柴田)　▲ローラー銀盤監督　櫻井山(南)

青年野球團星取 相撲大會

来る廿四日富市にて櫻府市支部青年野球團の星取戦が終了後、引續いてのゆらす限り、エー組選手の取組みエー組選手の三人ぬき、五人抜き、番外お好み　その他種々の取り組を行ふそふだ

▲エー組監督　櫻井山(南)　▲ローラー銀盤督　櫻岡山(柴田)

ブルナ商會前に 渡日スカウトの

寫眞やら製作品陳列

人目を惹く中山君作品

市内ケー街ジョン　ブルナー夫人商店まへのショーウインドーに今夏渡日するボーイスカウト第廿五小隊員の寫眞やら隊員の製作品が飾られ、中にもスカウトの國外訪問は今回をもつて最後であつたとの事で、中山君は作品に追懷の物語りたいことは彼女が長しあひだの心願であつたが、

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

NUMBER 10520 — Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. — SAN FRANCISCO, CALIF., WEDNESDAY, FEBRUARY, 13, 1929.
Copyright 1928 By The Japanese American News
Per Year $11.00
Per Month $ 1.00

JAPAN SONGS TO FEATURE S. F. RECITAL

Dance to Follow Miss Miyakawa's Concert Saturday

With nearly five hundred tickets already sold, Miss Agnes Miyakawa's farewell recital, to be held at the Scottish Rite Auditorium on Saturday evening, February 16, is being anticipated with much expectation by the second generation young people of the Bay cities.

Officers and committee members of the University of California Japanese Alumni Association, which is sponsoring the recital in conjunction with the U. C. Japanese Student Club, met at the Yuen Tung Low Monday for a luncheon and formulation of final plans for the night.

Following Miss Miyakawa's recital, a dance will be held in the same auditorium. The popular Albany Synco-Symphonists will render the music.

In all Miss Miyakawa will sing fifteen songs, including five beautiful selections of Japanese songs. They are:

"Ashita" ..... Hirota
"Jowgashima no Ame" . Yamada
"Sakura Sakura" ..... Yamada
"Asa no Uta" ..... Komatsu
"Shikararete ..... Hirota

The University of California Japanese Students Club members are expected to put on some stunts and lively entertainment during intermission. K. Nakabayashi, president of the Alumni Association, will introduce Miss Miyakawa.

Due to the fact that the young diva is considered a young woman of rare gift by music critics of the Coast, her first appearance in this city in a recital is being watched with much interest. She is leaving for a study in Europe some time in April following her tour of the state.

Miss Miyakawa's accompanist will be Inga Sjostrom.

Nakabayashi Chosen President of U. C.'s Alumni Association

The University of California Japanese Alumni Association, which is sponsoring Miss Agnes Miyakawa's farewell song recital in this city on the evening of February 16, met at the Sho Wa Low on Post street last Saturday to elect new officers for the term.

K. Nakabayashi, former president of the society, was reelected to head the Association, while George Togasaki, second generation business man, was elected vice-president.

Other officers are Saburo, kido, corresponding secretary; James Otagiri, recording secretary; and Henry Takahashi, treasurer.

Watsonville's Buddhists Sponsor Oratorical Meet

WATSONVILLE, Feb. 12—(Special)—The Y. M. W. B. A., one of the influential young people's organizations in this district, held its oratorical meeting Saturday night.

Mss Beatrice Hayashi, Lewis Waki, and Sam Mida were the speakers.

The Y. M. B. A. conference, which takes place in Fresno at the end of March, and the special English service, to be held by the organization about that time, were the two main items up for consideration at the business meeting which followed the oratorical.

Boxing Backed In China By Wang and Gen. Chang

NANKING,—Some of Gene Tunney's successors may meet a Chinese champion one of these days if the aim of China's boxing promoters is achieved. The government has organized a boxer's bureau, and elimination contests are to be held in various parts of the country for a tournament in Nanking.

Dr. C. T. Wang, minister of foreign affairs, has taken a great interest in the new national institute of boxing, of which General Chang Chikiang, former military governor of Charhar, is the director.

The general plans to preserve the old style Chinese boxing, which originated here about A. D. 500, and at the same time introduce the Western type of fighting, which would make it possible for the Chinese to meet opponents from other parts of the world.

The Chinese system of boxing, as practiced thousands of years, is more of a graceful exercise than boxing as it is known in the United States, and no blows are struck.

General Chang has requested the provincial authorities to send candidates for honors as well as experts in the sport to the boxing tournament here this fall.

Imperial Budget Passes the Lower House 259 to 177

TOKYO, Feb. 12—(Special)—The Imperial budget, which had met a heated opposition from the Minseito party, passed the Lower House of the Diet last night at eight o'clock.

Supported by the Seiyukai, Shinto, Kensei Isshinkai, and the businessmen's party, the budget bill passed by the vote of 259 to 177. It will now go to the House of Peers, where it is expected to meet with formidable opposition.

JAPAN CUEIST IS DEFEATED

Matsuyama Loses To Cochran In Semi-Final Round

NEW YORK, Feb. 12—Kinrey Matsuyama, mighty Japanese atom, finally met defeat in the world's championship 18.2 balkline billiards tournament here tonight, losing to Welker Cochran of Hollywood, Calif., 400 to 373, in nineteen innings.

Matsuyama, who failed to win a single match in the 1927 play, but has been the sensation of this tournament, gave a courageous exhibition. Trailing the California shot-maker, 133 to 168, in the sixth inning, mighty Matsy broke away for his longest run of the tourney, a cluster of 122. He came back with strings of 50 in the eleventh and 52 in the fifteenth, but could not break through Cochran's fine defensive play in the final innings.

The inning scores:

Cochran: 75 30 58 0 2 3 42 9 10 11 23 0 0 0 102 9 0 1 25—400

Matsuyama: 0 0 22 4 91 16 122 1 0 1 50 0 2 2 52 0 0 1 9—378

High runs: Cochran, 102; Matsuyama, 122.

Averages: Cochran, 21 -19; Matsuyama, 10 12-19.

SHOWA DOWNS HUMBOLDT HI

SAN MATEO COLLEGIANS WIN IN PRELIMINARY TILT

The Showa Varsity A added another victory over a strong team Saturday night when it trounced its traditional rival, Humboldt High School, by 37-35 score.

Yoshi Hayashi scored 22 points for the Japanese team. Shigeru Saito at forward and Captain Sakai at center were the stars of the evening.

The preliminary game between the Showa Goofs and the San Mateo Junior College team was won by the latter. Miho had a dead eye on the basket, and whenever he took possession of the ball the Showa Goof rooters groaned with despair.

Miho was capably assisted by four collegians, who happen to be members of the Showa Club.

ATTENDANCE AT CONFAB SET AT 300

Drive for Registration Launched By Bay Christians

More than two hundred young Japanese Christians of the Bay district wait — wait on and on, in perpetual dusk, through morn, noon, and night. Patiently, calmly, placidly, they wait.

How slowly the clock hands move while they wait so placidly, resignedly — for what? Ah, patiently they wait for the fourth annual Bay Sectional Christian Conference to be held at the First Reformed Church of this city on March 9 and 10.

The executive board and representatives of the Bay organizations resumed their weekly preparatory meeting last Sunday afternoon at the San Francisco Y. W. C. A., following two weeks of cessation from the business activity. Rev. S. Kowta of S. F. Reformed Church opened the meeting with a short prayer. A secretarial report was made by Josephine Yamamoto. Shigeru Saito, chairman of the conference presided.

PRE-REGISTRATION

The pre-registration blanks are out. The drive is on for the first one hundred per cent pre-registered society. The first organization attaining this goal will be awarded the conference banner. The registration committee, headed by Heishi Takao, chairman, is striving to register three hundred delegates.

All Bay young Japanese Christians are urged to help him and his committee to hit this mark by signing their names on the dotted line of the pre-registration blanks.

"More Like The Master In Fellowship With God", will be the conference theme in complete form. The sub-topics will be "Prayer Life" and "Service."

DR. HUNTER TO TALK

Dr. Stanley A. Hunter of Berkeley St. John Presbyterian Church has been secured to address the young people on Saturday afternoon, March 9, the first day of the conference. He will speak on the subject entitled "More Like The Master In Fellowship With God".

Rev. C. Moate of San Francisco Grace Methodist Church has been also obtained as a speaker. He will speak at the Mothers' Banquet on "More Like The Master In Fellowship With God Through Service". The program committee led by Shigeru Saito, is also endeavoring to secure the services of Chester Rowell, noted California publicist and lecturer and Rev. Chuck Wells of Oakland.

Due largely to Francis Hayashi's untimely illness, Tadashi Fujita of San Francisco C. E. was chosen chairman of the general arrangement committee.

Purple and gold will be the conference color, the board decided.

7 Japanese Delegates Attend YMCA's Older Boys' Conference at San Jose; K. Tomizawa Leads S. F's Delegation

SAN JOSE, Feb. 12—(Special)—Seven Japanese delegates were present at the twenty-fifth annual Older Boys Conference of the Y. M. C. A. of Northern California, which convened here February 8-10.

Five hundred representatives from various comrades and Hi-Y organizations were present. Among the serious discussions to absorb their attention were the sex problems, which were introduced for the first time in a conference of this kind, according to T. Murayama, delegate from the San Francisco Japanese "Y".

Inspiring speeches were delivered by all the leaders, one of whom stressed that we should be trained for what we like best. He told the gathering that Col. Lindbergh was not a bright student in school, but when he chose the profession in which he was gifted, the world has come to acclaim him as its hero.

The Japanese delegates at the conference were K. Tomizawa, Wilbur Takiguchi, T. Murayama, from the San Francisco "Y"; Nagano and Tanada from Salinas, and Miyake from Fresno.

The theme of the conference was "Aces."

MITSUI SEES WHITE HOUSE

Son of Japan's Money Baron Introduced to Pres. Coolidge

WASHINGTON, Feb. 12—Takakimi Mitsui, eldest son of Baron Mitsui, who is head of the well-known Japanese commercial house, Mitsui & Co., Ltd., was presented to President Coolidge today by Ambassador Debuchi of Japan. The younger Mitsui is on his way to Tokyo after spending four years in London studying finance.

FLORIN YMBA DEFEATS FOE

STOCKTON CAGERS LOSE TO NORTHERNERS 33 TO 32

FLORIN, Feb. 12—(Special)—The Florin Y. M. B. A. pulled a surprise and nosed out the strong Stockton Templars by a 33-32 score Saturday after playing an extra period.

Both hoopsters exchanged the lead several times, and the score stood 28-28 at the end of the fourth period. Cashing in on one of the invaders' fouls, the Florin boys broke up the tie in the last minute of the extra time.

Morio Kurima of Florin made 15 points, and John Shintaku followed with 9. For the invaders Frank Mirikitani and Yoshimoto scored 11 and 10 respectively.

Methodists Will Hold Rehearsal For Music Fete

Members of the local Japanese Epworth League and the M. E. Church, who are sponsoring the musical benefit to be presented next Sunday evening in their Pine street chapel, will hold a rehearsal tonight, (Wednesday).

A score of delightful numbers by leading Japanese musicians of the Bay cities, besides the presentation of dramatized Japanese folk songs, will feature this Methodist Church musicale. The diversified program includes solos and duets on the saxaphone, trumpet, piano, biwa or Japanese lute, shakuhachi, and harmonica. There will also be vocal numbers.

The proceeds from the benefit will go toward reconstructing the Sunday School room of the church.

JAPAN BOOK WINS PRAISE

'Daughter of Samurai' Lauded By League Of Red Cross

(Mrs. Etsu Sugimoto's famous book, "The Daughter of a Samurai," which can be obtained in any bookstore in this country, continues to call forth the most favorable comments. The book is one which every second generation young people should read, as it gives light into the life of a Japanese woman.

"The World's Health", the official publication of the International League of Red Cross Societies, comments upon the volume in an original manner, and we are printing the article below.—The Editor.)

EAST AND WEST

"We're a group of eminent planetary physicians to agree to prescribe a single form of treatment for the world's health, their findings might read something like this:

" 'One book written in the manner and spirit of Etsu Inagaki Sugimoto's Daughter of a Samurai to be read by all mankind every six months for twenty years to be followed by the same prescription annually as long as years or nations last.'

"Such a book as this can do more than any treaty or reduction-of-arms agreement to spread understanding between races and nations. Written in a spirit of tolerance, gentleness and humour, it can only arouse similar qualities in its readers and best of all, be the reader occidental or oriental, it helps him to understand himself and to perceipe in the clearness of contrast the ridiculous as well as the admirable points of this particular variety of civilization.

"Without being that most colourless of abstractions, a person without preferences, Mrs. Sugimoto sees her world so objectively and weighs its values with such a fine discrimination that throughout the book she contrives to show us both sides of every question. If she herself finds the occidental interior cluttered, tasteless and ill-conceived, she nevertheless has complete sympathy for her American-born baby daughter's starved sensation in the chaste simplicity of her Japanese home. If she shows us the torment to active childhood of the Japanese rule of polite immobility, she sets against it the horror aroused in the well-bred adult Japanese by the noisy unrestraint of western childhood. If her legal position as a Japanese widow is almost unendurably irksome, the economic status of the American wife is equally galling to her keen perception of the demands of human dignity. If we find her mind and spirit drinking eargerly of the new doctrines of progress, of hope, of freedom, we see none the less her respect—even reverence—for the stoical virtues of the past. Just as her understanding creates a harmony between that which was and that which is to come, so does it bridge the Pacific, forming a link between the East and the West. No foreigner living in the United States has seen more clearly the wealth of kindness which is there.

"Happily the first impressions of Etsu-ko-Sama were friendly ones. When she landed in San Francisco a young girl, on her way to be married, a white haired old clergyman brought her a little box of Japanese food. 'I looked up gratefully' she writes, 'and when I saw the humorous twinkle in his eyes and kindliness in every feature of his smiling face, the strangeness of my surroundings melted away and there came my first throb of homesickness: for behind that gentle smile I saw the heart of my father.' That is Mrs. Sugimoto's highest praise. Time and again in a quiet face or in a kindly act of some unknown person in this strange land she sees 'the heart of her father' and is content."

ABE LINCOLN GIVEN PRAISE BY CHICHIBU

Rail Splitter Highly Regarded By Japanese People

TOKYO, Feb. 12—Several hundred persons tonight heard Prince Chichibu, heir apparent to the Japanese throne, address the members and associates of the American Association of Tokyo at the Lincoln Day dinner held at the Imperial Hotel. Prince Chichibu was attended by Princess Chichibu, former Miss Setsu Matsudaira.

Before presenting the youthful Prince to the dinner guests, Colonel Charles C. Burnett, military attache to the American embassy, Tokyo, and president of the association, made a few introductory remarks, touching on the high regard with which Lincoln is held by the Japanese.

HIGHLY REGARDED

"With the Americans," Coloney Burnett declared, "Lincoln is no legendary hero, whose faults have been magnified by time and tradition—but only a common man who best typifies those ideals toward which we are striving, and who, if he came back today, would take his place in our everyday life.

"Nowhere outside his own country is Iincoln more highly regarded than in Japan. Thousands of Americans have marveled at the sympathetic understanding of Lincoln's ideals and accomplishments as shown by Japanese boys and girls who each year contribute to an essay contest under the auspices of the Lincoln Centennial Association at Springfield, Ill.

In replying to Colonel Burnett's remarks, Prince Chichibu said that the commemoration of the birthday of Abraham Lincoln was for him an event of more than ordinary significance.

PACIFIC PEACE

"Your American association stated Prince Chichibu, "is an embodiment of an ideal, the result of which is the success for the present peaceful condition on the Pacific.

"Our people owe to the Americans a great debt of gratitude for these and other services of humanity, and we must be prepared wisely to develop the fruit anticipated by your philanthropists. These deeds of kindness are strong links in the chain that binds together all peoples of the earth."

Stranded Japan Steamer Issues Distress Calls

SEATTLE, Feb. 12—The steamer Meiyo Maru is aground at Ugamak Island, in the Aleutian range of islands, a wireless message intercepted by the Bremerton naval station this morning said. "Save our lives," the partially deciphered message read.

Several Japanese steamers are in communication with the Meiyo Maru.

The Japanese steamer Nanko Maru is reported to be proceeding to the assistance of the grounded vessel, but is 250 miles to the west of her.

The Meiyo Maru is a Japanese freighter belonging to the Toyo Kisen Kaisha line, 5400 tons in displacement, and was believed to have carried a crew of about twenty-five men. She left Puget Sound recently for the Orient.

BAND PLANS MUSIC FETE

Harmonica Players to Appear In Concert On March 16

The San Francisco public will be able to hear the much talked about Fukushima Harmonica Band in a month's time, when some twenty members of the band will give a concert at the Kinmon Gakuen Auditorium on Bush street on the vening of March 16.

A harmonica band in Los Angeles has been a great success, and as this is the first time that the San Francisco Japanese community will see and hear this kind of concert, the ticket sales are being reported to be unusualy good.

Tsuneo Fukushima, the leader of the orchestra, has appeared on the Granada stage, and is one of the best players in this part of the state having won first place in a harmonica contest in San Francisco.

With him in a duet will appear Minoru Okamoto, another talented artist. Okamoto has force which some of the best artists lack, and he puts speed and pep to his little instrument. He is also gifted in musical compositions, and most of the selections to be given on March 16 have been arranged by him to give the best possible effect.

The program also includes vocal solos by a local talent.

SEIYU PLANS CABINET WITH SHINTO CLUB

Tokonami to Be Given Important Post By Premier Tanaka

TOKYO, February 12—(Special)—What may be termed a masterstroke of political bargaining, to bolster up the declining prestige of the Seiyukai party, through a coalition cabinet composed of Seiyukai and Shinto members, loomed, as the next feat among the political leaders of the Japanese capital.

Under this proposed plan, which will very likely be effected, Takejiro Tokonami will be invited into Tanaka's cabinet as the Minister of Foreign Affairs, as portfolio now taken over by the Premier. Tokonami being the head of the Shinto faction, which holds the deciding vote in the Diet, this plan is expected to keep the Seiyukai party in power for an indefinite period.

Veteran political observers believe that the coalition plan may be a prelude to the return of Tokonami to the Seiyukai fold. He is the only leader of Prime Ministerial timber that the Seiyukai can lay its hand upon after the downfall of Tanaka. For this reason the present government forces may eventually succeed in persualing him to return to his old party and be groomed as their next Seiyukai Premier.

MIHO WINS S. F. JR. NET TITLE

KOMIYAMA, KITSUDA TIE FOR CLUB CHAMPIONSHIP

Shuichi Miho, a student at San Mateo Junior College, won the B class singles title of the San Francisco Tennis Association, and G. Komiyama and Y. Kitsuda divided the honor for the A class trophy Sunday in the first club tourney here this year.

The game was held at Golden Gate Park court in the presence of many Japanese and American spectators. Miho won all of the sets straight in the B division, while Komiyama and Kitsuda won one set each in the finals by the same score. The final set to decide the honor will be played next Sunday by mutual agreement.

PROMOTED TO A CLASS

Y. Kasuya and S. Miho, both of whom played in the B class finals, were promoted to the A class. The B class silver cup was awarded to Miho.

In the A title tournament, Captain Yusen Kitsuda breezed through to the finals by defeating Kurihara and F. Shimura, while Komiya reached the finals without much opposition. The latter won the first set in the finals 6-2. But second set went to veteran captain by the same score. The deciding set was postponed on account of darkness.

The results:

CLASS B

The Second Round

S. Yamate d. Yamasaki, 7-5, 6-0

The Third Round

S. Miho d. S. Yamate, 6-2, 6-3
Y. Kasuya d. S. Yamate, 6-2, 6-3

The Final Round

S. Miho d. Y. Kasuya, 6-8, 7-5, 6-1

CLASS A

The Second Round

G. Komiyama d. S. Kayahara, 6-2, 6-1
Y. Kitsuda d. M. Kurihara, 6-2, 6-4.

The Third Round

G. Komiyama d. N. Shimura, 6-3, 6-0
Y. Kitsuda d. M. Shimura, 2-6, 6-2, 6-0.

The Final Round

G. Komiyama vs. Y. Kitsuda, 6-2, 2-6. Final set to be played.

Dinuba's Epworth Sponsors Social Gathering Friday

DINUBA, Feb. 12—(Special)—The Dinuba Epworth League will hold a social gathering on Friday at 7 o'clock at the Orosi Japanese Language school.

Miss Fujiye Okasaki will act as the hostess, and the League girls will serve the refreshments. Any one wishing to attend are welcome.

TRAGIC ENCROACHMENT OF MODERNISM SEEN IN KYOTO

Veteran Rikishaman Is a Pathetic Figure In the Midst of Sweeping Progress

By A. ASATARO SAKAI

KOBE, Jan. 15—"Rikisha, rikisha?" the plaintive voice of a dilapidated figure clad in a dark blue coat and tight breeches disturbed the waterfront stillness the other night as the gay passengers of one of the large trans-Pacific liners in port started out on a tour of the city. A dozen of the more agile and younger men quickly loaded their human freight and dashed away. But to the pleading figure, no passengers came. They gave him a look, and passed on to other vehicles.

The veteran rikishaman thus left alone sadly watched the fast fading shadows of his fellow workers disappearing in the darkness. "Alas! my time has come," he muttered, and slowly drawing up his rikisha started for his berth in the city. His steps seemed heavy. His footfalls seemed to repeat the saying "no more passengers for me, no more passengers for me. My days are now fast numbering to call 'rikisha rikisha.' " The end is not far off.

For years and years this figure had been going from the waterfront to the city's interior. For years he had conveyed people, foreigners, coming to this country to places of interest. He was strong and fast in his younger days, and all his passengers had paid him well and complimented him. But now time and changing conditions were taking their toll on him, and like the fast vanishing vehicle of his trade, he was being forced out of existence by younger blood, and by motor cars. He represented the fast diminishing stalwart "Last Mohican" of a dying institution.

It was not so many years ago that the two sworded men who strutted about the many famous highways of this city, courageous and chivalrous as they were, had to bow and give away to a new populace, a populace which to them appeared contemptible but which were the products of the times and could not be disposed of in spite of their trenchant blades. To a contemplating figure of advanced years, the change which has occurred and which is still going on seems incredible. But the truth is, the world is marching on. The thing of today is becoming obsolete tomoroow.

PASSING OF FEUDAL SYSTEM

When the glorious days of feudalism with all its traditions and dear memories passed away there were many who regretted its passing. They perhaps had no dislike for the new, but they also loved the old. To the many thousands of rikishamen of the land who have flourished as a distinct institution of this country, and who in the heyday of their reign created many sweet remembrances and subjects of interesting stories, their passing, it may not be improper to note, is not unlike the passing of the glories of feudalism. They know the change is inevitable, but they cannot relinquish their places without bitter resentment.

Like the men of old who died with swords in their hands, protesting the changes of the new age many of the old rikishamen will no doubt, starve between the shafts of their two wheeled chariots rather than admit defeat to the elements of a new generation. It is a pitiful thing, but a decree of Providence.

The zenith of the rikisha's popularity passed away, according to the living encyclopedia of this office, when the war clouds of the last great European World War cleared the sky. That catastrophe which set the mills and factories of this nation humming wrought great changes. Japan was swept away with innovations of machinery and its concomitant factor, speed. Everything has speeded up. All industrial revolution had started, if it had not already been in existence. The old fabrics of society, age worn with long existence, began to tear and give away, and in their places new ones came in.

MOTOR CARS IN EVIDENCE

Among these were the automobiles. They increased, little by little, crowding into the sphere hitherto almost excluisvely occupied by the rikishas. Then the tram systems started to reach out to more remote parts of the city. With every extension of these means of transportation, the rikishas helplessly diminished in direct ratio.

That the "swan song" should be in the course of being sung so soon to this quaint institution of Japan is rather a lamentable thing, as its period of reign has been all too short. According to the data furnished the reporter, the first rikisha in this city only appeared in 1874 which means that it has only been in existence here for 55 years.

In 1874, to trace the history of the rikisha, Kago-Yone, who was the first to introduce the vehicle here brought a crude cart from Osaka with spokeless wheels and rough board body and began giving people rides. In those early days the mode of transportation was, as may be well known, by "kagos", or sedan chair, (literally a cage borne by two men.)

The people who patronized Kago Yone, no doubt did so out of novelty than for the necessity of riding. The next year saw no material increase in carts, but by 1878 the number of embryo rikishas had mounted to 52. They were getting extremely popular. The "kago" carriers began to develop into rikisha men. In fact so popular were they that the passengers had to draw lots among themselves as to who should have the privilege to ride.

(To be continued)

THE WEATHER

Official forecast:

WEDNESDAY—Fair and with moderate temperature; gentle variable winds.

OUR JUNIOR SECTION

Address The Junior Editor, 650 Ellis Street, San Francisco, Calif.

Martha Nishida, of Montrose, Colorado, says that the Mudhen builds its nest in the reeds, in which from seven to ten ash-grey eggs with small black spots are laid. Martha and her sister Takiyo received a nice valentine from Louise Mano.

——Junior——

Louise Mano of San Luis Obispo says the Mudhen is an excellent swimmer, diver, and spends much of its time on the water.

——Junior——

Rose Kubo of Douglas, Wyo., wants to know the address of Haruye Sasaki. Haruye's address is Rt. 2, Box 111, Sixtieth street, Sacramento, California. Rose's riddle:

——Junior——

What has three hills and a pigtail? Ans.: Me.

——Junior——

We received a wonderful valentine from Hatsue Morimitsu of Sacramento. It had a picture of a wistful puppy, and it says: "I'll bow (wow) to you my valentine, if you will 'paws' and think of me." Thanks very much, Hatsue.

——Junior——

George Nagatani writes about the Blue Jay:

——Junior——

The Jay belongs to the crow family. The bird Jay starts with the letter "J", and the word Junior starts also with the same letter. And I am in favor of the Jay. There is another fact in favor of the Blue Jay. This bird loves acorn. The scientific name for the bird means noisy acorn lover.

——Junior——

George lives at P. O. Box 152, Ducor, California, and he wants to exchange letters with our Juniors.

——Junior——

Louise Mano's riddle:

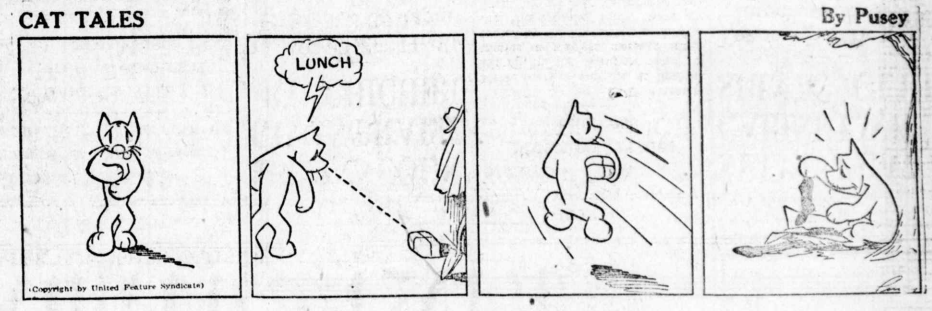
——Junior——

Why is a policeman like a rainbow? Ans.: Because he rarely appears until the storm is over.

Watsonville Girl Wins 1st Place In Shorthand Contest

WATSONVILLE, Feb. 12—(Special)—Miss Mildred Yanohira, a student at the local high school, was awarded first prize in a shorthand contest recently conducted in the school.

Miss Yanohira wrote and transcribed for five minutes at the rate of 90 words a minute. She is a popular member of the Lotus Bloosom club of the Watsonville Buddhist Church.

CAT TALES

By Pusey